

令和6年度 指定管理者の管理運営に対する評価シート

		施設番号	14
部	子ども健康部	課	子育て政策課

1. 指定概要

施設概要	名称	桐原東こどもの家		建設年	平成10年			
	所在地	近江八幡市土田町175		利用対象	地域			
	設置目的	児童福祉法の規定に基づき、市内の小学校に通学する児童で保護者が労働等により昼間家庭にいないものに対し、授業終了後適切な遊び及び生活の場を与えて健全育成を図るため、放課後児童健全育成事業を実施する。						
	規模	敷地面積190㎡、延べ床面積159㎡、階数 地上1階						
	指定管理開始年度	平成18年						
指定管理者	名称	NPO法人はちまんキッズ						
	所在地	近江八幡市金剛寺町811						
指定管理業務の内容	①こどもの家の利用に関する業務 ②こどもの家の施設の維持管理に関する業務 ③その他こどもの家の管理に関し市長が必要と認める業務							
指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日（5年間）							
指定管理料	令和3年度：	千円	令和4年度：	千円	令和5年度：	千円	令和6年度：	千円（見込）
利用料金制	採用している		選定方式	公募		応募者数	1者	

2. 施設の設置目的の達成に関する取り組み【有効性】

		目標と具体的な取り組み(計画)	令和6年度実績	所管課による検証
施設設置の目的達成状況	施設の維持管理業務	①施設の維持管理及び整備 建物、施設の安全点検、修繕、除草作業等	①施設の維持管理及び整備を実施 ・ 日常の掃除、施設の安全点検、除草作業等、支援員が随時実施	(よかったと評価できる事項) 児童の安全確保に努め、適切に施設の維持管理を実施した。  (改善を要した事項と対応) 特になし  (課題) 特になし
	(施設サービスの運営向上策)	①利用者(保護者)との日常的な連絡、情報交換 ②利用料金の徴収 ③学校、保育所等との情報交換 ④利用者ニーズに応じた延長保育の実施、開所時間の延長	①利用者(保護者)との日常的な連絡、情報交換 保護者会の開催、送迎時の日常的なコミュニケーションによる ②利用料金の徴収 毎月徴収 令和6年度6,096千円 ③学校、保育所等との情報交換 必要に応じ随時実施 ④利用者ニーズに応じた延長保育の実施、開所時間の延長 延長保育は19時まで実施している	(よかったと評価できる事項) 国基準や市のガイドラインに則り、事業が実施された。また、学校や地域と連携を取り、運営された。  (改善を要した事項と対応) 特になし  (課題) 特になし
	(提案内容の実施業務) 自主事業 その他の業務	なし		(よかったと評価できる事項)  (改善を要した事項と対応)  (課題)

施設設置の目的達成状況	(施設利用促進策)	対象児童の公平な利用の確保とサービスの向上を図る	・開設日数： 260日 ・延べ利用者数： 9,890名 ・平均登録児童数： 51名	(よかったと評価できる事項) 国基準や市のガイドラインに則り、施設利用が実施された。
				(改善を要した事項と対応) 特になし
				(課題) 特になし

### 3. 効率性の向上に関する取り組み【効率性】

	前年度実績	令和6年度実績	(よかったと評価できる事項)
収支状況	指定管理料は0円であるが、施設の管理、事業の経費については、放課後児童クラブ運営費補助金を用いている。	指定管理料は0円であるが、施設の管理、事業の経費については、放課後児童クラブ運営費補助金を用いている。	市補助金交付要綱に基づき適正に運営された。
	<参考> ■収入 (16,199千円) 保育料等 6,140千円 補助金 10,059千円 ■支出 (16,199千円) 人件費 13,725千円 管理運営費 2,474千円	<参考> ■収入 (15,949千円) 保育料等 6,096千円 補助金 9,853千円 ■支出 (15,949千円) 人件費 14,375千円 管理運営費 1,574千円	(改善を要した事項と対応) 特になし
			(課題) 特になし

### 4. 利用者の満足度調査等【有効性】

実施内容・時期	今年度は保護者会4回、役員会を3回実施いたしました。お迎えの際に日頃の様子を伝え、子どもたちの意見を取り入れた保育を実施いたしました。入所した際に連絡帳を配布し日頃口頭では伝えにくい内容なども記入していただくようにしております。
評価頂いている内容	支援員の子どもたちへの見守りの姿勢や対応、学校敷地内という立地条件など、安心して預けられると評価いただいています。また、さまざまなあそびや体験ができると評価いただいております。
苦情・意見等	入所希望者が多く定員が超過しているため継続して利用ができず、兄弟姉妹が別々の学童保育所へ通うこともあり保護者の送迎負担が大変という意見もあります。6年生まで風の子クラブにずっと通いたかったと、子どもたちの意見もありました。

### 5. 指定管理業務に関して、指定管理者から市への要望

施設が老朽化してきており、トイレが怖い、ドアの開閉がしにくいことで手をはさむ怪我也有り。施設を大切に利用していますが、子どもたちが利用するには危険な箇所がたくさんあり、大きな窓ガラスを開閉しての出入りも保護者からも驚かれています。児童数も増え保育室も定員を超えての受け入れのため大変せまく、部屋のなかで遊ぶ場所の狭さを感じております。静養室もなく体調が悪くても他の子どもたちとの隔離をするための部屋がなく事務室で休憩することしかできず、何度も支援員が入り出すためゆっくりと過ごすことができません。子どもたちのためにも施設整備をお願いしたいとの要望が出ている。

### 6. 指定管理者の自己評価コメント

小学校の敷地内ということもあり安心・安全に子どもたちの保育ができました。毎日、保育日誌をもとにミーティングを行い、子どもたちの様子や成長を支援員で共有し、施設の点検やおもちゃや遊具の点検確認を行い、大きな事故やけがもなく子どもたちを見守ることができました。集団生活のため班活動や当番を決めおやつ準備の手伝い、子どもたちの意見を取り入れながらの活動をしました。支援員の保育の質の向上のため学習会や研修にも参加しスキルアップをしました。

### 7. 所属の総括コメント

国や市の基準に基づく事業運営がなされている。引き続き、地域や小学校と連携を深め、支援員間で連絡を密にしながら、一段のサービス向上及び適正な施設の維持管理に努めていただきたい。